

【表紙シリーズ】長崎大学病院の医療を支える人たち 第8回 言語聴覚士



絵カードを使って言葉を思い出す訓練を指導する言語聴覚士

目次

- ② 【特集】歯科医師の1週間

- ④ いのちの贈りもの 脳死臓器移植

- ⑤ 長崎大学病院 医療安全宣言！④
長崎大学病院の医療を支える人たち 第8回(言語聴覚士)

- ⑥ 教授紹介
院内ギャラリーオープン

- ⑦ 医療最前線(がん診療センター)

- ⑧ 外来診療日一覧ほか

基本理念

長崎大学病院は、最高水準の医療を提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人を育成し、新しい医療の創造と発展に貢献する。

基本方針

- ◎人間性を重視した患者本位の医療を実践する。
- ◎働きやすく、やりがいの持てる職場づくりを推進する。
- ◎世界水準の医療と研究開発を推進する。
- ◎倫理性と科学性に基づいた医学・歯学教育を実践する。
- ◎離島及び地域医療体制の充実に貢献する。
- ◎医療の国際協力を推進する。

長崎大学病院の 歯科医師の一週間

長崎大学病院の歯科医師も内科医師と同様に診療・研究・教育の多忙な日々を送っています。今回は普段垣間見ることのできない歯科医師の1週間取材しました。



歯周病治療室 助教 吉永 泰周

歯科医師のある1週間

月曜

午前 診療
午後 診療
研究・教育

火曜

午前 予約診療
午後 急患対応
研究・教育・症例報告会

水曜

午前 研究
午後 診療
所在研修医の指導

木曜

午前 診療
午後 診療
研究・教育・医局会

金曜

午前 診療 オペなど
午後 診療
研究・教育



1. 診療の場での教育

「食べられるようになって良かったですね」この日定期検診に訪れた患者さんに優しく語りかけます。

定期的な検診は2・3か月に1度。

この日は40分かけて歯の歯垢除去、フッ素塗布をしました。

歯周病治療室で歯周治療系歯学を専門とする吉永泰周先生は月曜日から金曜日までは6F歯科外来で虫歯や歯周炎などの歯茎の治療をしています。

この日は17時に8人の診療を終えました。診療に参加した実習生も吉永先生の指示のもと診療に参加します。長崎大学病院では歯科衛生士がつくことがほとんどないため虫歯のチェックから口腔ケアまですべての作業をひとりでこなします。



患者さん一人につき40分かけて丁寧に処置します。



6F歯科外来



OFF
の顔



サッカー観戦が趣味の吉永先生。競技場までいなかなか足を運ばないため、休日は自宅で海外の試合を見てリフレッシュしているそうです。

2. 質の高い医療の提供のための研究

2003年5月から歯科医師として長崎大学病院で勤務している吉永先生。

週に1回午前中を研究にあて、診療後の時間はほぼ毎日研究に時間を使っています。

この日は細菌の毒素を使って歯周病になるメカニズムを組織的に調べる実験に取り組みました。

こういった研究を積み重ね年に2回は学会に参加し、出来るだけ成果を発表しているそうです。

また現在歯周病学会の認定医の資格を持っている吉永先生。

現在はより高度で専門性の高い知識や技量が必要な、歯周病学会専門医資格の取得に向けて取り組んでいます。

患者さんに質の高い医療を提供するため大学病院の歯科医師も多忙な日々の合間をぬって新しい治療法や薬の開発のため時間を費やしています。



写真の掲載方法から実験方法まで発表の方法をアドバイスする

3. 若手医師育成のための抄読会や実習

「プロービングデプス(歯周ポケット)はどうやって判断したの？」
診察が終わった18時。カンファレンス室には約15名の歯科医師が集まりました。研修医など若手の2グループが読んだ論文についての発表が終わるとそれぞれのグループが論文の実験の方法などについて振り返り吉永先生らベテラン医師が発表の方法などをアドバイスします。

4. 若手医師の研究を指導

大学院生や研修医などに実験の基本的な操作や方法を指導するのも大切な役割です。

自身が指導する立場になり研修生や実習生などの教育のために使う時間が増えたそうです。ホンジュラスやバングラデシュなど海外からの留学生も多く現在2名の留学生が長崎大学歯周病学分野で勉強中です。



いのち の 贈りもの 脳死臓器移植

「臓器移植」でしか助けられない命があります。臓器を提供する患者さん(ドナー)とそれを受け取る患者さん(レシピエント)をつないで、初めて実現できる医療です。日本ではもし脳死状態となった場合、本人の意思表示があれば、延命器具などを外して死後すぐに臓器を必要とする患者さんへ臓器を提供できると法律で認められています。家族の承諾があれば臓器提供ができるよう、さらに法律が改正され、これまでに全国262例(3月11日現在)の臓器提供がありました。本院でも4名の臓器提供者が現れ、移植を待っていた全国の患者さんたちへ大切な「いのち」を届けました。一方で全国の臓器提供者から本院の患者さんへと臓器が届けられ、10名の「いのち」が助かりました。

もし突然の重い病気や事故などであなた自身や大切な家族が脳死状態となった場合、あなたならどうしますか? 「脳死による臓器提供」の流れについて紹介します。

4つの権利と意思表示カード

日本臓器移植ネットワークは4つの権利を示しています。臓器を「提供する権利」「提供しない権利」、そして臓器を「受け取る権利」「受け取らない権利」です。どの権利も自分で選ぶことができ、尊重されます。臓器を提供しないという意思も大切な権利の一つなので、明確に示しておく必要があります。



日本臓器移植ネットワークより

その中の提供する側と受け取る側の意思をつなげる役割を果たすのが日本臓器移植ネットワーク。臓器提供について「意思表示カード」を作成し市町村窓口やコンビニなどに配布したり、運転免許証や健康保険証などにも臓器提供の意思の有無の項目を設けたりして、意思表示を呼び掛けています。最終的に家族が判断することになるので、日ごろからお互いの意思を伝えておきましょう。

脳死とは?

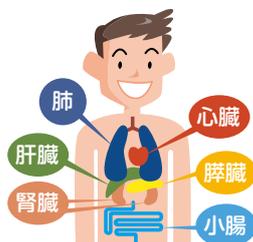
脳死とは、呼吸・循環機能の調節や意識の伝達など、生きていくために必要な働きを司る脳幹を含む、脳全体の機能が失われた状態です。事故や脳卒中などが原因で脳幹が機能なくなると、回復する可能性は二度と元に戻りません。

脳死後に臓器を提供する場合は、法に定められた厳格な脳死判定を2回行い、脳死であることを確実に判定します。2回目の脳死判定時刻が死亡時刻となります。

移植する人はどうやって選ばれる?

臓器移植ネットワークに登録している移植希望者の中から、提供される臓器が医学的に最も適した方がコンピュータで公平に選ばれます。

脳死下で移植 できる臓器



臓器の摘出

法的な脳死判定が終わり、移植する人が選ばれると、臓器の摘出手術が行われます。摘出手術は3~5時間かかりますが、摘出後はきれいに縫い合わせて、手術の痕がわからないようにします。

臓器の運搬

摘出された臓器は、すぐに移植施設に運ばれます。臓器を摘出すれば臓器内の血流が止まるので、時間との戦いになります。ヘリコプターや飛行機を使い、陸路ではパトカー先導で運搬します。



臓器を運搬する救急車

臓器の移植

臓器の提供や移植は認められた施設でしかできません。

特に、肺移植は九州では長崎大学病院と福岡大学病院だけが、肝移植は長崎大学病院、九州大学病院、熊本大学医学部附属病院だけが実施することができます。

長崎大学病院での実績

脳死状態からの臓器提供 4例(成人3例、10歳以上15歳未満1例)

脳死臓器移植 10例(肺4例、肝臓1例、腎臓5例)



平成23年4月
長崎初の脳死肝移植

脳死臓器移植に直接関わる医療スタッフはもとより、大勢の方々の協力でかけがえのない「いのちの贈りもの」は患者さんに届けられています。

私たちは、マスクや手袋などの 感染防護具の適切な使用を欠かしません



咳が出るときには、感染があってもなくても、マスクを着用します。手袋は一つの処置ごとに新しいものと変更します。感染の伝搬を阻止する様々な防護具を私たちは適切に使用します。



長崎大学病院の 医療を支える人^{たち}

〈第8回〉言語聴覚士 森田 史子さん

わたしたち言語聴覚士は病気で言葉に障害がありコミュニケーションがうまく取りにくくなった方に対してリハビリをして社会復帰するためのサポートをしています。

脳梗塞などの後遺症で言葉に障害がある方や食べたり飲み込んだりすることが困難になる嚥下^{えんげ}障害の方など年齢もさまざまです。

長崎大学病院には現在私を含めて3名の言語聴覚士が在籍しています。

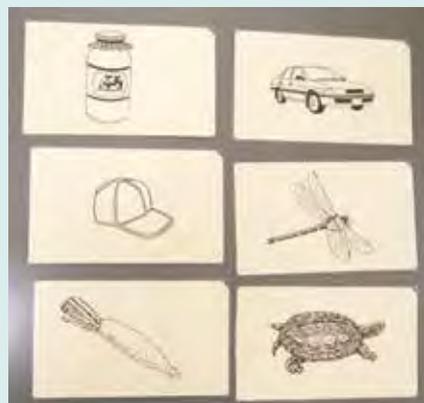
主治医が「この場所に脳梗塞があるから言語障害が出るかも」と発症当日に予測し発症翌日から訓練を開始することもあり、1日多い時では13人くらいの患者さんを訓練しています。

言葉を処理することに障害がある「失語症」訓練のため絵カードを使ったり、唇や舌が麻痺している方に対して口を大きく開けたり閉めたりする訓練をしています。

毎日訓練して、ある程度話せるようになったら終了しますが営業職など“話すこと”が仕事になっている方は本人の希望で延長することもあります。

わたしは言語聴覚士になって12年目ですが、長崎に来て1年で、以前は大阪で言語聴覚士をしていました。アクセントやイントネーションが地域によって違うので、単語自体がわからなかったりすることもありました。(笑)

言葉を出せない患者さんは伝えられない分、周りの方からたくさん質問されます。伝えられないことがストレスになることもあるため「今日は天気がいいですね」など頷くだけで済むものや、言葉だけではなく表情やサインなどいろんな手段を使い話すよう心がけています。これからも患者さんが伝えることを楽しみ、自身の生活スタイルに戻れるようサポートしていきたいと思います。



訓練に使うカード

新任教授のご紹介

麻酔科 診療科長 / 麻酔・蘇生科学

教授

はら てつ や
原 哲也



経歴

平成 4年	長崎大学医学部卒業、長崎大学病院麻酔科入局
平成 5年	大分県立病院麻酔科
平成 6年	北九州市立八幡病院麻酔科
平成 7年	長崎労災病院麻酔科
平成 9年	長崎大学病院麻酔科 医員
平成10年	長崎大学病院集中治療部 助手
平成13年	長崎大学病院麻酔科 助手
平成14年	同 講師
平成25年	同 教授

趣味

楽器、読書

平成25年11月1日付けで長崎大学病院麻酔科教授に就任しました。よろしくお祈りします。

麻酔科医の担う役割は、①手術時の麻酔管理、②集中治療、③ペインクリニック、④緩和ケア、⑤救急医療と多くの領域にわたります。いずれの領域でも高い診療能力を身につけた、それぞれの領域の専門医が診療に従事しますので、安心して治療を受けてください。

長大病院ではこの10年間で、全身麻酔や脊髄くも膜下麻酔といった麻酔科医を必要とする手術件数が1.7倍ほどに増加し、麻酔科医の責任も大きくなっていますが、安全な手術、質の高い麻酔を目指して、日夜、麻酔業務に取り組んでいます。

集中治療では敗血症などの重症患者管理や手術後の全身管理に従事し、大学病院の高度医療を支えています。ペインクリニックでは高周波熱凝固法などを用いた難治性慢性痛の治療を、緩和ケアではがんの痛みを軽減するためのきめ細かい診療を行っています。また、救命救急センターにも救急専門医として勤務する麻酔科医がいて、各領域との連携を活かした急性期医療を行っています。

医療の高度化・先進化にしっかりと対応して、安全・安心な医療を提供いたします。みなさまのご意見・ご要望をお待ちしています。



長崎市出身の杉野脩氏は東京銀座で画廊を営み30年。これまで絵画・彫刻・陶芸など国内外の作品の売買や展示会、個展のための画廊の貸し出しをしています。

2013年12月、ギャラリー杉野の杉野脩氏にご仲介いただき、日展で審査員を務めている画家の方々からそれぞれ絵画7点を寄贈いただきました。いただいた絵画を見て患者さんやご家族に元気になってもらおうと、本院1階に院内ギャラリーを設置。2月20日、院内ギャラリーオープニングセレモニーを開催し、職員ら50名が参加しました。絵画は長崎県が

院内ギャラリー
オープン!



立派な絵画7点を 寄贈いただきました

高さ190センチを超える岡田 征彦氏
「赤い服」の前で記念撮影

取り組む「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の協会のひとつ田平天主堂や頭ヶ島教会(新上五島町)、黒島天主堂(佐世保市)も含まれています。

河野病院長より「大変立派な絵画をいただきありがとうございました。どれも大作ばかりで、院内を訪れる患者さんの心を和ませてくれることと思います。」との挨拶があり、その後片峰茂長崎大学長より感謝状と記念品の贈呈がありました。

早速患者さんや職員らが絵画を鑑賞し、絵画の持つ雰囲気を楽しんでいました。

医療最前線

がん治療の最前線 ～外来化学療法

がん診療センター



副センター長 福田 実



助教 本田琢也



センター長 芦澤和人

外来化学療法とは？

有効な抗がん剤の開発が進み、がん患者さんの生存期間が延長してきています。また治療による副作用対策も進歩しました。がん患者さんがより快適に生活できるように、がん化学療法を行う場は入院から外来へと移ってきています。外来で行う化学療法を外来化学療法と言い、外来化学療法室で行います。

長崎大学病院外来化学療法室

平成19年8月13日旧病院10階外来にリクライニングチェア5床とベット3床の計8床で開設しました。利用者は平成19年度の789名/年から徐々に増加して(図1)、平成24年2月14日新外来棟5階に移動しました。新しい外来化学療法室はリクライニングチェア9床とベット9床、計18床に増えました(図2)。専従と専任各1名の医師2名、専従看護師5名、専任薬剤師2名、看護助手2名が勤務しています。そのうちがん薬物療法専門医2名、認定看護師1名、専門薬剤師1名です。薬剤師は併設する安全キャビネットを利用して平日休日とも薬剤無菌調整を行っています。平成25年度の利用者は5,000名前後になりそうです。今後はレジメンオーダーシステム改善による治療オーダー簡便化や看護師ルート確保による待ち時間短縮などに取り組んでいきます。安心かつ安全に、質の高いがんおよび良性疾患への治療を提供するためよりよい外来化学療法室を目指していきますので宜しくお願いします。

図1. 長崎大学病院外来化学療法室利用者年次推移

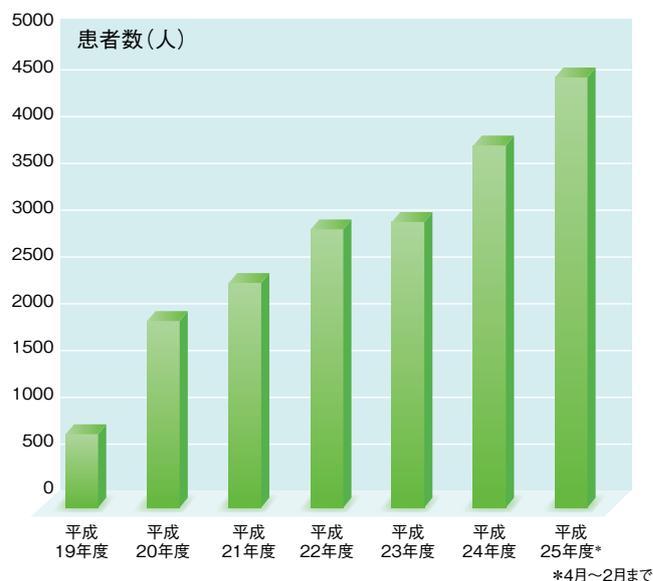


図2. 新外来化学療法室



受付時間 初診受付8:30~11:00/各科窓口8:30~/診察9:00~
問合せ先 受付 (8:30~17:00) TEL.095-819-7233
 時間外受付 (上記以外) TEL.095-819-7210
休診日 土曜・日曜、祝・休日、年末年始(12月29日~1月3日)
予約変更について 医科系診療科へのお問い合わせは、14:00~16:00(月~金)のみとなっておりますので、ご注意ください。

※地域医療機関からの初診患者さんの紹介をファックスでも受け付けています。詳しくは、本院ホームページ<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/medical/>、または地域医療連携センター(TEL.095-819-7930)までお問い合わせください。
 ※女性専門外来を開設しております。平日14時~17時に女性医師が診察いたします。専用電話(TEL.095-819-7785)にてご相談を受け、予約をうけたまわります。

外来診療日一覧表

○:初再診 再:再診のみ 初:初診のみ 再予:再診予約のみ 紹:紹介状有初診のみ
 予:診療科へ直接電話予約 (矯正歯・小児歯:午後の初診についてはご連絡下さい)
 ※紹:紹介状無初診診療科へ要問合せ

階別	診療科・部門	月	火	水	木	金	お問い合わせ先	備考
7	耳鼻咽喉科	○再予	○再予	○	○	○	819-7463	
		再診の場合は要予約 ※火・木の初診は要問合せ						
6	冠補綴治療室	○	○	○	○	○	819-7744	
	義歯補綴治療室	○	○	○	○	○	819-7744	
	口腔・顔面インプラントセンター	再予	再予	再予	再予	○	819-7744	
	臨床実習室	○	○	○	○	○	819-7729	
	臨床研修室	○	○	○	○	○	819-7753	
	審美歯科外来	○	○	○	○	○	819-7744	
	歯科材料アレルギー外来	予	予	予	予	予	819-7744	
	予防歯科	○	○	○	○	○	819-7740	
	息フレッシュ外来		予			予	819-7740	
	歯科放射線室(歯科US)	○	○	○	○	○	819-7746	注1
	虫歯治療室	○	○	○	○	○	819-7743	
	歯周病治療室	○	○	○	○	○	819-7743	
	口腔顎顔面外科	○	予	○	予		819-7745	注2
	顎口腔再生外科	予	○	予	○		819-7745	注3
	口腔乾燥症外来		予	予		予	819-7771	注4
	オーラルペイン・リエンジニアリング外来	○	予	予	○	予	819-7784	
	口腔腫瘍外来		○				819-7745	注5
顎変形症外来	○					819-7745	注5	
顎関節症外来	○	○	○	○	○	819-7745		
予診室	初	初	初	初	初	819-7728		
5	神経内科	紹再	紹再	紹再			819-7465	
	脳卒中外来	○		○		○	819-7465	
	脳神経外科		○(※紹)		○(※紹)		819-7465	
	皮膚科・アレルギー科	○	○	再予	○	○	819-7465	
		再診の場合は要予約						
	眼科	紹再	再	紹再	再	紹再	819-7466	
	精神科神経科	予	予	予	予	予	819-7294	
	化学療法室	予	予	予	予	予	819-7787	

階別	診療科・部門	月	火	水	木	金	お問い合わせ先	備考
4	小児科	○	○	○	○	○	819-7460	
	小児外科	○		○		○	819-7460	
	産科婦人科	○	○	○	○	○	819-7460	
	遺伝カウンセリング室	予	予	予	予		819-7548	
	口腔ケア・摂食・嚥下リハビリテーションセンター		予	予	予	予	819-7748	注6
	矯正歯科	○	○	○	○	○	819-7748	注7
	小児歯科	○	○	○	○	○	819-7748	注8
	特殊歯科総合治療部	○	○	○	○	○	819-7748	注9
	麻酔・生体管理室	○	○	○	○	○	819-7748	
3	消化器内科	○	○	○	○	○	819-7464	
	消化器外科	○	○	○	○	○	819-7464	
	国際ヒバクシャ医療センター	○	○		○	○	819-7464	
	内分泌・代謝内科	○	○	○	○		819-7464	
	乳腺・内分泌外科	○	○	○	○	○	819-7464	
	血液内科	○		○		○	819-7464	
	生活習慣病予防診療部			○			819-7464	
	リウマチ・膠原病内科	紹再		紹再		紹再	819-7464	
	放射線科	○	紹	○		○	819-7464	
	感染症内科		○		○		819-7472	
	呼吸器内科	○(※紹)		○(※紹)	再予	○(※紹)	819-7472	
	呼吸器外科	○		○		○	819-7472	
	麻酔科	予	予	予	予	予	819-7468	
2	泌尿器科	再	○		○	再	819-7468	
	腎臓内科	○(※紹)		○(※紹)			819-7468	
	循環器内科	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	819-7468	
	心臓血管外科	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)		819-7468	
	整形外科	紹再		紹再		紹再	819-7467	
	形成外科	紹再		○		○	819-7467	
	1	総合診療科(内科)	○	○	○	○	○	819-7544

注1:CT、US、MR検査は要予約 注2:金は奇数日のみ 注3:金は偶数日のみ 注4:新患は水の午前、金の午後、新患も要予約 注5:午後のみ
 注6:院内往診新患受付は火、金の午前。外来診療は火、水、金の午前中。新患の場合も要予約 注7:外来受付時間 8:30~18:00、新患は電話予約優先
 注8:外来受付時間 8:30~17:00、新患受付 8:30~15:00で、出来れば来院時に連絡 注9:予約がない場合は、電話連絡が必要 注10:新患の場合は要確認

西病棟(主な診療科)	病棟案内	東病棟(主な診療科)
血液内科、総合診療科	13F	腎臓内科、泌尿器科
呼吸器内科、呼吸器外科	12F	リウマチ・膠原病内科、 内分泌・代謝内科、乳腺・内分泌外科
形成外科、歯科	11F	耳鼻咽喉科、麻酔科
循環器内科	10F	心臓血管外科、放射線科
眼科、脳神経外科、神経内科	9F	SCU、脳神経外科、神経内科
消化器内科、消化器外科	8F	消化器外科
消化器内科、婦人科、皮膚科・アレルギー科	7F	消化器内科、皮膚科・アレルギー科
産科、分娩部	6F	NICU・GCU、小児科、小児外科
精神科神経科	5F	整形外科
ICU	3F	

国際医療センター病棟

2F	救命救急センター
1F	感染症内科、呼吸器内科、国際ヒバクシャ医療センター

交通案内

JR長崎駅から
 バス 長崎バス8番(医学部経由下大橋行)→大病院前下車 徒歩1分
 市内電車 赤迫方面行(1,3番系統)→大病院前下車 徒歩8分
 タクシー 病院まで約10分

JR浦上駅から
 タクシー 病院まで約5分 徒歩 病院まで約10分

長崎大波止ターミナル(フェリー乗り場)
 市内電車 赤迫方面行(1番系統)→大病院前下車 徒歩8分
 タクシー 病院まで約12分

『すこやかさん』 川口町(北郵便局)→浜口町(いろは寿司駐車場前)→病院玄関を往復運行
 運行のご案内
 無料 午前 8:00から12:00まで 午後 12:00から14:00まで
 所要時間 約10分 10分間隔 17分間隔
 ●詳しい路線図や時刻表は病院ロビーに備え付けのチラシをご覧ください。

『元気くん』 運行のご案内
 ●大学の玄関前までバスが行きます。
 ●電車の乗り換えが非常に便利になりました。
 ●大人150円(子供80円)均一料金です。
 ●土日祝日は運休しています。
 ●詳しい路線図や時刻表は、病院ロビーに備え付けのチラシ、または本院ホームページ掲載の交通アクセスをご覧ください。